

福祉文教経済委員会

平成29年度一般会計決算

■ 歯・口腔の健康づくり事業8020
表彰はどのような人を対象にしたのか。表彰した人以外にも多くの対象者がいるのではないか。

8020（80歳で自分の歯が20本以上）表彰は、募集をしたが応募者が少なかった。歯と口腔健康推進委員である歯科医からは8020は価値があると言われているのでしっかりPRをしていきたい。

■ ご用聞きサービスの委託料は25万5000円だが、これは当初予算の半分程度であった。この事業の評価は。

本事業は訪問ヘルパーではできない簡易的な作業をサービスとして提供している。例えば居室や生活空間以外の部屋の掃除、草取り、ゴミ出しなどを行っている。ひとり暮らしの高齢者の生活を維持していく上で必要な事業。

■ 住宅新築及びリフォーム助成事業補助金をいつまで続けるのか。

平成30年度で終了の予定だが、非常に人気があり要望もあるので、継続の意向で、平成31年度も予算要求をしたと考えている。

■ 旧上野家住宅修理工事の内容は。

屋根のカヤがかなり痩せてきており、雨漏りをする状況だったので、屋根の修理と、雨漏りによって傷んだ床の修理を行った。

■ 旧長岡図書館の文化財指定を外した経緯は。

文化財保護審議会で調査した結果、文化財としての価値が低下したという判断が下された。建てた当初と比べると、床や壁は相当修繕がされていて、屋根も強風で飛び、仮にしか復旧していない。当時とは異なる点が増え、文化財として価値が保たれていないという事で、審議会の答申をいただき、教育委員会で文化財指定を外した。



旧長岡図書館

平成29年度国民健康保険 特別会計決算

■ 特定健診の受診率は。また、伊豆の国市の目標値は。

特定健診の対象者は、9706人。受診者が4241人で、受診率は43.7%。受診率の目標値は60%である。

平成29年度後期高齢者医療 特別会計決算

■ 不用額約996万円の内訳は。

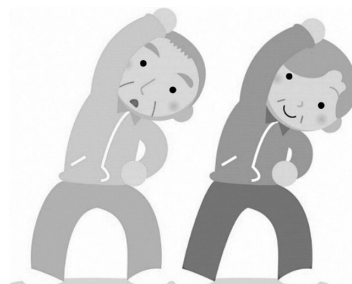
後期高齢者の特別会計は、納付した保険料をすべて広域連合に納付するという性質のため。不用額については、収入未済、または、出納整理期間中に市に納付されたが、まだ広域連合へ納付していない分である。

平成29年度介護保険特別会計決算

■ 介護予防普及啓発事業の体操教室は、スタッフが来ない場合も、地域で自主的に実施していることに不満や不安はないか。

体操スタッフの派遣は2回に減ったが、そのことにより、自分たちの教室であるとの認識が強くなった。職員や健康講座として歯科衛生士と保健師、健康運動指導士等がいくこともある。

職員と体操教室の参加者と連絡をとりながら実施している。



平成29年度楠木及び天野揚水場 管理特別会計決算

■ 維持管理事業の電気料が、楠木揚水場で100万円余、天野揚水場で20万円余増えた理由は。

県営の基幹水利事業として、ポンプとバルブの付け替えを行っており、平成28年度は、規模の小さい仮設ポンプを使っていたため、電気料が極端に少なかった。そのため、平成29年度は増加した。

閉会中の継続調査

平成30年7月11日（水）

■ 生活保護の基本原則・4原則の説明を聞き、伊豆の国市内の生活保護の状況及び世帯類型別割合・扶助の種類及び割合などの調査をした。

成年後見制度について



八木基之

問 成年後見制度利用促進基本計画を策定する考えはありますか。

答 平成29年に策定した伊豆の国市第3次地域福祉計画に成年後見制度に関する施策を盛り込んであります。

第3次地域福祉計画では、「成年後見制度の周知」「支援が必要な市民への利用促進」「制度利用に係る費用や報酬の助成」「中核機関の設置及び地域連携ネットワークの構築の推進」をうたっております。

従いまして、成年後見制度の利用の促進に関する施策についての基本的な計画について、現段階では、個別計画を策定する予定はございませんが、地域福祉計画や高齢者保健福祉計画等に盛り込み、より利用しやすく充実した成年後見制度となるようにしていきたいと考えております。

問 市民後見人養成研修の養成者はどのように活用しますか。

答 市民後見人養成研修を終了しますと、実務経験を重ね、市の市民後見人

候補者名簿に登録されます。その後、家庭裁判所に候補者の推薦を行います。

問 中核機関として、伊豆の国市成年後見センター（仮称）を設置する考えはありますか。

答 中核機関は、成年後見制度の利用に関する相談対応だけでなく、地域連携ネットワークの協議会の開催等、成年後見制度の利用促進の核となる組織であります。第3次地域福祉計画にも地域連携ネットワークの構築を進めるとあります。地域包括支援センターでの権利擁護業務と、既存の取り組みの活用も含めまして、地域連携ネットワークの中心的な役割を担う組織は、必要と考えております。今後、設置に向けて検討していきたいと考えております。



豪雨災害対策について （西日本豪雨災害を教訓として）



梅原秀宣

問 7月豪雨が西日本に甚大な被害をもたらしたが、狩野川など多くの河川を有する本市でも懸念の声が寄せられている。そこで、①伊豆地域で1000mmの降雨量があった場合どう

いう状況が想定されるか。②想定される被害とその対策は。③葦山古川などの狩野川支川での氾濫の可能性は。④土砂災害を懸念する声があるが対策は。⑤避難勧告等の発令基準、並びにリアルタイムで水位を発信できる危機管理型水位計の活用は。

答 ①市内平野部の広範囲が3m以上の浸水エリアとなっている。②床上浸水、家屋倒壊、土砂災害が想定されるので狩野川のハード整備を進めている。③どの中小河川でもバックウォーター現象が起こりうるので、治水対策を進めている。④防災マップを活用して判断すること。少しずつ砂防工事などハード対策を行っている。⑤勧告等の発令マニュアルに従い同報無線やホームページ等を通して情報発信す

る。また、危機管理型水位計は深沢川から設置される予定であるが、他の中小河川にも順次設置して水位状況が伝えられるように国に要望していく。



狩野川と葦山古川の合流点
（伊豆中央高校横 平成14年10月）

市の水道事業について

問 ①過去3年間の漏水の発生件数と補修経費は。②漏水調査の実施状況は。③耐震化の進捗状況は。④多田区について、道路改修前の水道管の布設替えは可能か。⑤漏水防止対策は。

答 ①764件、約1億1千万円。②平成28年度長岡地区から計画的に実施、発見した漏水箇所は直ちに補修。③平成29年度末で11・59%。④その予定で進めている。⑤計画的に布設替えを実施、最新の耐震管を採用する。

小学校のエアコン整備

について



鈴木俊治

問 近年の気温上昇で児童の健康状態が懸念されることから、小学校に早期のエアコン設置が求められている。エアコン設置の総事業費と工期は。

答 エアコン設置事業費は、1教室当たり約253万円で6校の総額は約3億8千万円。工期は、1校当たり5カ月程度。平成31年度中に整備。

問 財源と電気料の増額は。

答 財源は、国庫補助金(3分の1)。電気料は、6校全てで1カ月約141万6千円の増額。1校あたり年間100万円から200万円の増額。

デスティネーションキャンペーン

(DC)の取り組みについて

問 DCに向けた取り組みは。また、市民向けの研修会を催す考えはないか。

答 葦山反射炉を舞台に野村万作氏と萬斎氏による狂言公演を行う。また、地域を挙げて来訪者にもてなしをしていくため11月に市民向けの研修会を開催する。

問 伊豆長岡温泉旅館組合との連携及び文化観光資源芸妓の活用はいかがか。

答 旅館等では特別メニューとして、「伊豆まぶし」を売り出す。葦山反射炉特設ステージで芸妓の出演を計画。

問 DCの入込客数と経済波及効果は。

答 期間中の入込客数を10%増加、経済波及効果は3億7千万円を見込む。

西日本豪雨災害から学ぶ、

古奈地区の排水対策について

問 西日本豪雨災害での水害は、ハザードマップでの想定とほぼ一致。古奈地区は、ハザードマップで全ての区域が大体2階から5階浸水すると想定。同地区の排水対策の状況はどうか。

答 古奈樋管から狩野川放水路まで480mの雨水バイパスが設置され毎秒16・49トンの排水が可能。千歳地区の排水計画は平成24年度から継続実施。

問 雨水バイパスを増設できるように、市から国交省の認可を得られないか。

答 雨水バイパスは、狩野川の縦断制御で全国でも稀な占用物件。許可は困難。



古奈雨水バイパス入り口

学校のエアコンの

電気代負担軽減に

太陽光発電を



高橋隆子

問 太陽光パネルを屋上だけでなく運動場側への庇やプールの屋根等に設置して売電もしている例もある。学校は避難所にもなり電源確保も重要。設計段階から並行して考えられないか。

答 現状では空調設備のみ取り組む。

中学の通級指導教室の開設を

問 生活学習に困り感のある生徒は。

答 通級の必要性は把握している。スクールソーシャルワーカー、カウンセラー、相談員等を配置している。

問 学習支援に地域ボランティアを。

答 導入を検討する必要がある。

持続可能な循環型社会を目指した森林整備を

問 土砂崩れや地滑りの災害対策で砂防ダム等があるが、かえって水脈の流れを止めて上流の土石流を引き起こすのではという研究もある。森の水源涵養機能を守ることへの認識は。

答 市の保安林を指定して水源周辺の

森林を管理している。

問 地域循環型林業として、木質ペレットによる木質バイオマス発電は。

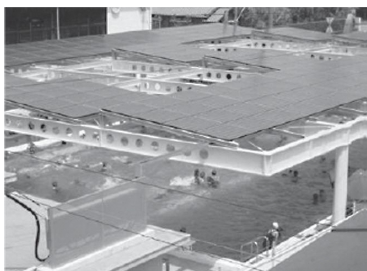
答 市内の森林のほとんどが小規模な個人所有地であり、難しい。

問 木質ペレットは安価で、ボイラーも改良され、ハウス栽培に活用すれば特産物にさらに付加価値がつくのでは。

答 ペレットの置き場や供給等難しい課題があるが、環境にはよいと思う。

問 森林整備は災害を防ぎ、水を守る大切な事業であると同時に、将来に向けてエネルギーの地産地消を目指して再生エネルギーへのソフトチェンジにもつながると考えるが。

答 まずは森を大切にしようと思う方たちを増やすことから始めたい。



「プール上空太陽光パネル設置事例」(文部科学省)

http://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/newdeal/kouka/_icsFiles/afieldfile/2009/07/10/1269106_3.pdf を加工して作成